

(様式3) 【徳島県立城ノ内中等教育学校 実施報告書①】

拠点校として取り組んだ実践研究テーマ

「対話的な学び」の実践を通して確かな学力の定着をはかる ～一人一台端末の有効的な活用～

実践研究の内容等

月	内容等
5	【拠点校事業① 学力向上検討委員会 5/20】 ●前期と後期・高等学校における課題の共有と共通取組の検討 【第1回学力向上に向けての教科会 5/25】 ●前期と後期・高校合同の各教科で学力向上実行プラン・課題・共通取組等の共有
6	【相互授業参観 6/1～24】 ●前期と後期・高等学校との相互授業参観と意見交換 【拠点校事業② 第1回授業づくり交流会 6/17】 ●公開授業と授業研究会
9	【第2回学力向上に向けての教科会 9/20～11/9】 ●前期と後期・高校合同の各教科で全国学力・学習状況調査, ステップアップテストの結果・課題共有
10	【相互授業参観 10/19～11/18】 ●前期と後期・高等学校との相互授業参観と意見交換
11	【拠点校事業③ 第2回授業づくり交流会 11/15】 ●公開授業と授業研究会
1	【第3回学力向上に向けての教科会 1/10～1/20】 ●前期と後期・高校合同の各教科で学力向上実行プランの達成状況・次年度の改善事項の共有
	【拠点校事業④ 第3回授業づくり交流会 1/27】 ●公開授業と授業研究会
2	【拠点校事業⑤ 学力向上検討委員会 2/ 】 ●今年度の取組検証と次年度の取組検討

（様式3）【徳島県立城ノ内中等教育学校 実施報告書②】

取組の流れ

学力向上検討委員会

学力向上のための
教科会

相互授業参観
意見交換

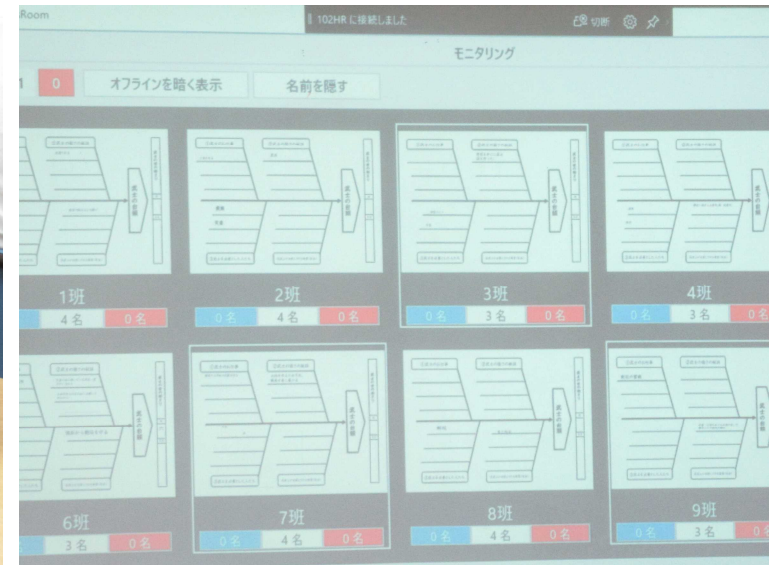
授業づくり交流会
公開授業・授業研究会

各学期実施

学力向上検討委員会

特徴ある取組について

- 「学力向上のための教科会」→「相互授業参観・意見交換」→「授業づくり交流会（公開授業・授業研究会）」の取組を各学期（「相互授業参観」は1・2学期）に実施している。いずれも前期課程と後期課程・高等学校合同で実施することにより、課題や共通取組の共有ができ、連携が深まっている。
- 各教科の授業では、一人一台端末や電子黒板を有効活用した生徒発表、ペア学習、グループ学習等を積極的に取り入れ、「対話的な学び」の実践による授業改善に取り組んだ。



(様式3)【徳島県立城ノ内中等教育学校 実施報告書③】

取組の成果

- 前期課程と後期課程・高等学校とが合同で取り組むことで、相互連携がより深まった。
- 鳴門教育大学や教育委員会からの助言を授業・評価改善につなげることができた。
- 一人一台端末，電子黒板等 I C T を有効活用した授業改善が進んだ。

本校の学校力について

- 中等教育学校として，校内の連携体制は生徒間も教職員間も進んでいる。
- 学力分野のリーディングハイスクールとして生徒の学力も高く，教員の授業力も高い。
- 一人一台端末，電子黒板等 I C T 環境に恵まれ，授業でも積極的に活用している。

管理職のマネジメントについて

- 前期課程と後期課程・高等学校が連携しやすい体制づくり，日程調整等を心掛けた。
- 鳴門教育大学や教育委員会との連絡・調整を適切に行い，円滑な取組実施を心掛けた。
- I C T を有効活用した授業が実践できるよう，教室環境の整備を心掛けた。